HAPP慶應義塾大学新入生歓迎企画/教養の一貫教育 Vol.11
永井荷風文学賞リレー講演会１

第１回永井荷風文学賞受賞作　田中純『磯崎新論』（講談社　2024）

鼎談　田中　純　　松浦　寿輝　　朝吹　亮二

田中純（たなか　じゅん）
東京大学名誉教授、1960年生まれ。2002年『アビ・ヴァールブルク 記憶の迷宮』でサントリー学芸賞(思想・歴史部門)、2008年『都市の詩学』で芸術選奨文部科学大臣新人賞、2009年『政治の美学』で毎日出版文化賞、2010年フィリップ・フランツ・フォン・ジーボルト賞、2025年渡邊守章賞を受賞。『磯崎新論』（講談社）で第1回永井荷風文学賞を受賞。

松浦寿輝（まつうら　ひさき）
詩人、小説家、東京大学名誉教授、1954年、東京都生まれ。「花腐し」で芥川賞、『人外』で野間文芸賞を受賞。著書に『ＢＢ／ＰＰ』（講談社）『明治の表象空間』（新潮社）『名誉と恍惚』（新潮社）。詩集に『冬の本』（青土社）『afterward』（思潮社）など。芥川龍之介賞選考委員、永井荷風文学賞選考委員。

朝吹亮二（あさぶき　りょうじ）
詩人、慶應義塾大学名誉教授。1952年、東京都生まれ。詩集に『朝吹亮二詩集』、『opus』（第25回藤村記念歴程賞）『まばゆいばかりの』（第2回鮎川信夫賞）、『ホロウボディ』（いずれも思潮社）、『密室論』（七月堂）など。2016年、『アンドレ・ブルトンの詩的世界』（慶應義塾大学出版会）で福澤賞を受賞。

主催：HAPP（慶應義塾大学教養研究センター
日吉行事企画委員会）/三田文学会/
慶應義塾高等学校（日吉協育プログラム）
日時：**2025年12月12日（金）**
15時15分~17時45分ごろ終了予定(開場:15時)
場所：**日吉協育ホール**（慶應義塾高等学校日吉協育棟４階）
対象：塾生（大学生・大学院生・一貫教育校生）
教職員・三田文学会会員
*事前申し込み不要

問い合わせ先：慶應義塾高等学校国語科 古川
（Furukawa@hs.keio.ac.jp）

＊塾高生は将来開発プログラム２ポイント対象

開会挨拶：阿久澤　武史（高等学校長）
小菅　隼人（日本演劇学会会長・理工学部教授）

コーディネーター・司会：古川　晴彦（高等学校教諭）

協力：慶應義塾高等学校古川晴彦ゼミ（17期）
ポスターデザイン：大森　悠生（3-I、17期ゼミ生）
「つくばセンター広場を逍遥する永井荷風」
本ポスターの作成にはGemini(生成AI)を使用しました